

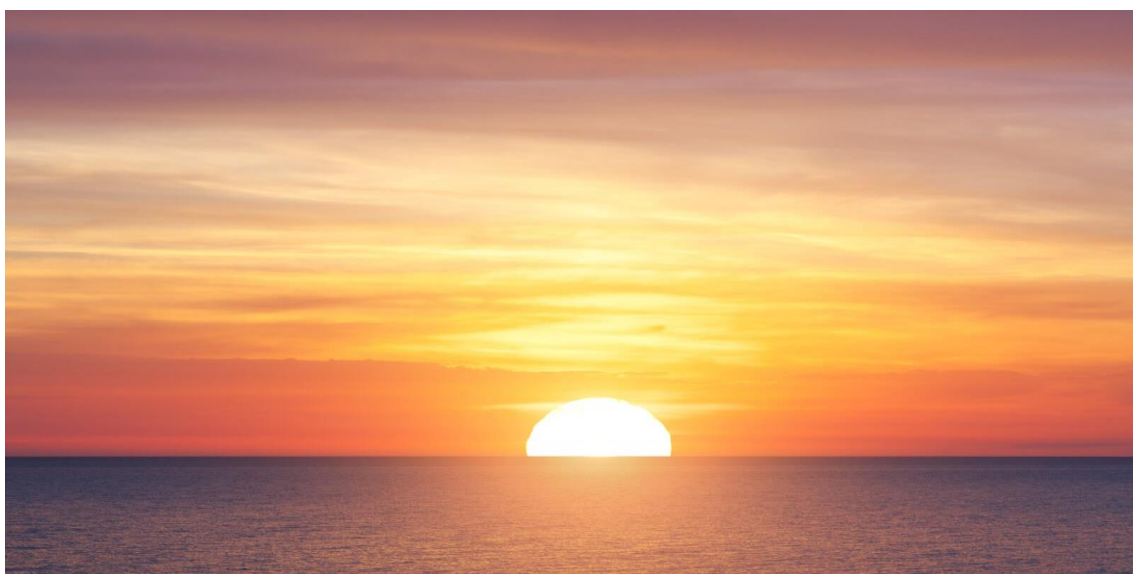
太陽インキ機材株式会社

# 環境経営レポート

2024年度版

〔 対象期間 : 2024年1月 ~ 2024年12月 〕

発行日 : 2025年6月1日



## 目 次

1. 環境経営方針	.....	2
2. 組織の概要	.....	4
3. 実施体制	.....	5
4. 環境目標及びその実績	.....	6
5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	.....	7
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	.....	8
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	.....	8
8. 環境負荷の推移	.....	9

## 2. 環境経営方針

### 環境経営方針

#### [ 経営理念 ]

1. お客様の繁栄に貢献する
2. 働き甲斐のある魅力的な会社をつくる
3. 未来を想像し明日を創造する

#### [ 環境方針 ]

太陽インキ機材株式会社は、経営理念及び事業内容に即し、経営と環境が融合した環境経営に取り組むことにより、企業の社会的責任を果たします。

環境経営に当たっては、環境関連法規を遵守すると共に環境経営の継続的改善を図ることを誓約いたします。

#### [ 環境への取組の基本的方向 ]

1. 二酸化炭素排出量削減
  - ① 機械設備、空調設備等の使用エネルギーの削減に取り組みます。
  - ② エコドライブによって排ガスの抑制に努め、燃料消費量の削減を図ります。
  - ③ 照明器具のこまめな点灯・点滅により消費電力の削減をめざす。
2. 廃棄物排出量削減
  - ① 事務処理改善による一般廃棄物の削減を図る。
  - ② 生産工程改善による産業廃棄物の削減を図る。
  - ③ インキの再資源化を目的にした3R活動を推進します。
3. 水使用量削減
  - ① 冷却水やボイラー給水の管理を強化し、水使用量の削減に努めます。
  - ② 水道配管からの漏洩を定期的に点検します。
  - ③ 社内活動による水使用量の削減を心がける。
4. 化学物質量の削減(管理)
  - ① 生産工程で使われる有害な化学物質の廃絶と削減を推進します。
  - ② 最新の化学物質規制情報を共有する。
5. 環境配慮製品・サービスの提供
  - ① 環境配慮の植物性インキを提供します。
  - ② 環境対応型インキをベースとしたCCM生産方式により高精度・高品質製品を提供致します。

この環境方針は、全従業員に周知すると共に、一般にも公開します。

制定:2013年 4月 13日  
改訂:2024年 4月 10日

太陽インキ機材 株式会社  
代表取締役社長 馬場高成

## 1. 組織の概要

(1) 社名、代表者名及び本社所在地

社名 太陽インキ機材株式会社  
代表取締役社長 馬場 高成  
本社所在地 〒 124-0011 東京都葛飾区四つ木4丁目27番12号

(2) 会社設立及び資本金

設立年月日 1954年12月9日 資本金 5,000万円

(3) 事業の概要

印刷用インキ製造及び印刷機械・周辺機器並びに関連資材の販売と合成樹脂着色剤の生産

(4) 事業所及び認証・登録範囲

事業所名	所在地	業務内容	認証登録対象該否
本社	東京都葛飾区四つ木4丁目27番12号	製造、営業、管理	該当
千葉営業所	千葉県千葉市稲毛区小深町594番2号	営業	該当
茨城工場	茨城県古河市東山田4790番1号	製造	該当

(5) 環境管理関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 所属 役職 取締役会長 氏名 馬場 教二  
環境業務担当者 所属 管理部 役職 取締役管理部長 氏名 馬場 まりえ  
連絡先 住所 〒 124-0011 東京都葛飾区四つ木4丁目27番12号  
電話 03-3693-0222 FAX: 03-3693-0287  
電子メール [kyoji-b@taiyoinkkizai.com](mailto:kyoji-b@taiyoinkkizai.com)

(6) 事業の規模

項目	単位	2021年	2022年	2023年	2024年
売上高	百万円	479	390	382	378
従業員数	人	20	20	20	19

事業所	敷地面積(m <sup>2</sup> )	延べ床面積(m <sup>2</sup> )
本社	347.73	597.62
茨城工場	2,930.40	1,134.03
千葉営業所	156.2	84.77
計	3,434.33	1,816.42

## (7) 事業のための許可取得状況

許可の種類	許可番号	許可年月日	許可有効年月日
東京都環境確保条例認定工場	Ⅱ 第2303号	昭和46年9月	
屋内貯蔵庫少量危険物取扱所	第00018号	昭和57年5月29日	
屋外貯蔵庫	完成検査番号 第18-2号		
産業廃棄物収集運搬業許可証	第13-00-111172号	令和1年6月21日	令和6年6月20日
古物商許可証	第307760407859	平成16年11月1日	
毒劇物一般販売業登録票	第3122950077号	令和4年12月9日	令和11年2月1日
	登録番号16葛保生 第4300号		

注)産業廃棄物収集運搬業者の許可期日は令和6年6月20日にて消滅。

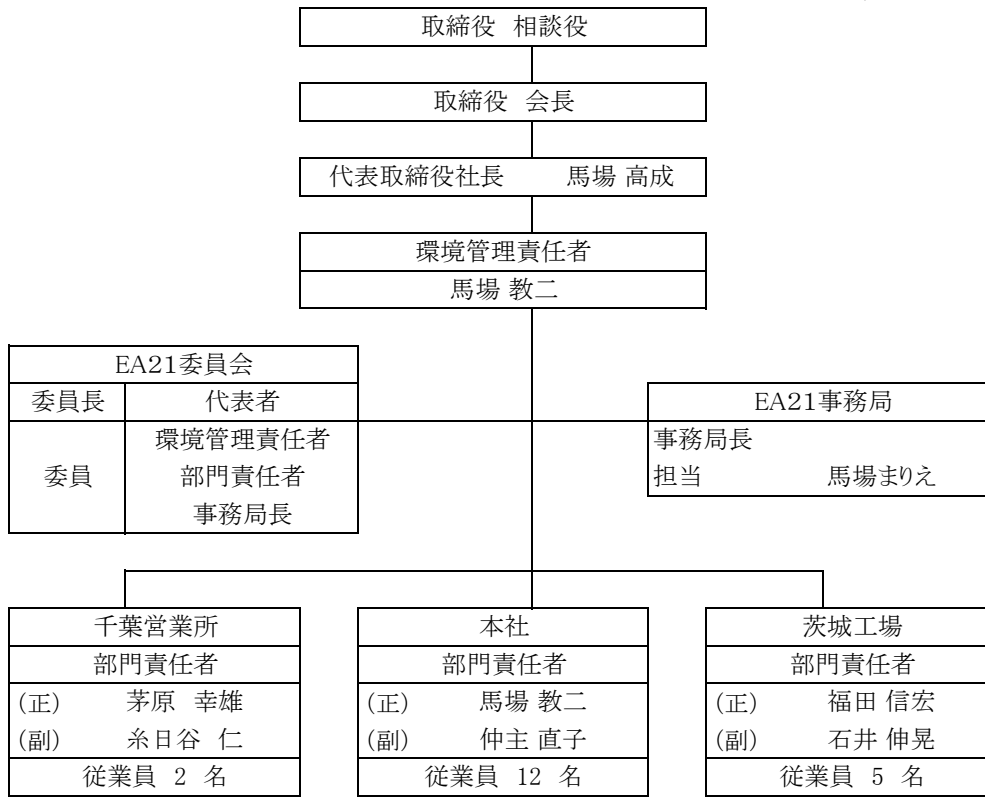
## (8) 設備等の状況

	本社		千葉営業所		茨城工場	
	設備名称	台数	設備名称	台数	設備名称	台数
生産設備	3本ロールミル CCM機 RIテスター UV乾燥機	3機 1機 4機 1機			3本ロールミル Pミキサー パタフライミキサー ディゾルバー ハンドミキサー 自動充填機 ホイラー 集塵機 キューピクル 他各種試験機	7機 4機 5機 6機 2機 1機 1機 3機 2機
車 輦	乗用車 ライトバン ワゴン車	1台 1台 3台	ワゴン車	2台	2tトラック 1tリーチ 1.5tリーチ 2tカウンターフォーク ハンドリフト	1台 1台 1台 1台 2台

### 3. 環境経営実施体制

#### 環境経営実施体制図

制定日 : 2018. 4. 1  
改訂日 : 2023. 4. 1



#### 役割、責任及び権限表

対象者	役割、責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営における課題とチャンスの明確化</li> <li>環境経営方針の制定及び社内周知</li> <li>環境管理責任者の任命及び実施体制の承認</li> <li>EA21全体取組状況の評価と見直し・指示</li> <li>環境経営に必要な資源(人・もの・資金・情報)の用意</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営目標、環境経営計画の作成・承認及び社内周知</li> <li>全社組織へのEA21活動実施の統括</li> <li>EA21活動結果全体のとりまとめ承認及び代表者への報告</li> <li>問題点の是正処置の統括 ・環境コミュニケーションの対応</li> </ul>
EA21委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針等決定事項の社内伝達</li> <li>EA21活動に関する協議、意見交換</li> </ul>
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐</li> <li>EA21活動に関する事務</li> </ul>
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画内容の部門内周知</li> <li>部門内EA21活動の実施指揮及び部門内EA21活動結果のとりまとめ</li> <li>問題点の是正処置、予防処置の実施</li> </ul>
従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営目標、環境経営計画等に基づくEA21活動の実施</li> <li>EA21活動に関する提案</li> </ul>

#### 4. 環境目標及びその実績

環境目標項目			基準年	年度目標			2024年度 の実績及び評価		
			2013年度実績	2024年度	2025年度	2026年度			
1	〔目標値設定率〕			基準値比	基準値比	基準値比	2024年度 実績値	目標 達成	
				10 %削減	10.5 %削減	11 %削減			
	(1)電気使用 量の削減	電気	kwh	165,551	148,996	148,168	147,340	96,618	○
		排出係数	0.491 kg-CO2	81,286	73,157	72,751	72,344	47,493	
	(2)化石燃 料使用量 の削減	ガソリン	L	27,291	24,562	24,425	24,289	21,018	○
		排出係数	2.32 kg-CO2	63,315	56,984	56,667	56,350	48,761	
		軽油	L	4,705	4,235	4,211	4,187	123	○
		排出係数	2.58 kg-CO2	12,139	10,925	10,864	10,804	317	
		灯油	L	15,099	13,589	13,514	13,438	12,504	○
		排出係数	2.49 kg-CO2	37,597	33,837	33,649	33,461	31,134	
都市ガス		Nm <sup>3</sup>	17	15.3	15.2	15.1	16.0	×	
排出係数	2.23 kg-CO2	38	34	34	34	36			
計		kg-CO2	194,374	174,937	173,965	172,993	127,741	○	
原単位二酸化炭素排出量 (CO2総排出量/売上高)		kg-CO2 /万	2.96	2.66	2.65	2.63	2.96	×	
2.廃棄物排出量 の削減	〔目標値設定率〕			基準値比	基準値比	基準値比	2024年度 実績値	目標 達成	
				5 %削減	5 %削減	5 %削減			
	一般廃棄物40L/ 袋=3Kg	kg	215	204	204	204	12	○	
	産業廃棄物	kg	3,270	3,107	3,107	3,107	1,830	○	
	廃棄物計	kg	3,485	3,311	3,311	3,311	1,842	○	
リサイクル資源 (紙+鉄)	kg	14,127	リサイクル	リサイクル	リサイクル	3,276	○		
3.水使用量 の削減	〔目標値設定率〕			基準値比	基準値比	基準値比	2024年度 実績値	目標 達成	
				2 %削減	2 %削減	2 %削減			
水使用量	m <sup>3</sup>	367	360	360	360	361	×		
4.化学物質 使用量の管理	〔目標値設定率〕			基準値比	基準値比	基準値比	2024年度 実績値	目標 達成	
				10 %削減	10.5 %削減	11 %削減			
使用量	kg	4,750	4,275	4,251	4,228	3,350	○		
5.環境配慮製品 サービスの提供	〔目標値設定率〕			基準値比	基準値比	基準値比	2024年度 実績値	目標 達成	
				9.5 %増加	9.5 %増加	10 %増加			
	環境配慮製品 売上拡大	万円	9,133	10,001	10,001	10,046	9,937	×	

5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

[評価基準] ○：良くできた △：ある程度できた ×：出来なかった

環境目標項目	具体的取組内容	推進責任者	取組結果と評価 (○△×)	次年度の 取組内容
1 二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減 入退室時のこまめな切替 空調機使用可:室内温度設定 冷房設定温度:28度 暖房設定温度:22度 作業効率UPによる時短 PCの待機電力節約	全社員 仲主課長 仲主課長 仲主課長 全社員 使用者	各階使用者による、環境への意識向上の結果。  担当者による徹底管理  評価 ○	全社員励行 適正温度の表示 担当者指示に従う 担当者指示に従う 意識改革 意識改革
	化石燃料使用量の削減 エコドライブの励行 アイドリングストップ 燃費確認票の提示 車両点検整備表の提示 社内便の効率化推進	運転者 運転者 運転者 運転者 運転者	毎月、使用車の状況報告による整備点検や燃費確認の励行の結果  評価 ○	燃費確認 継続実行 点検確認励行 点検確認励行 意識改革
2 廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の削減 紙・ダンボールの再生利用推進 ゴミ分別収集による処分	全社員 山西課長	毎月行われる紙資源収集の結果 適時処理 可燃ごみ40L袋:3Kg 評価 ○	保管場所の整理整頓 保管場所の整理整頓 排出量確認
	産業廃棄物の削減 廃空缶の再生利用推進 廃梱包材の再利用推進 廃油発生の抑制	生産担当 全社員 生産担当	日常生産活動での再利用促進 荷作り時の利用促進 作業工程の見直し 評価 ○	生産担当者による選別 保管場所整頓 生産者確認
3.水使用量の削減	ボイラー給水の削減 CCM冷却水の削減 社内活動での削減 水道管漏洩の定期的な点検	生産担当 生産担当 全社員 環境管理者	増加原因の究明 増加原因の究明 水道局員調査時での対話 評価 ×	生産者確認 生産者確認 意識改革 継続事項
4.化学物質使用量の管理	洗浄油(灯油)の削減 S-1000洗浄油の削減	生産担当 生産担当	生産時での削減意識向上 生産時での削減意識向上  評価 ○	生産者確認 生産者確認
5.環境配慮製品・サービスの提供	環境配慮の植物性インキの提供	生産担当	受注活動強化 技術向上への意欲 製品提供に於いて更なる知恵を付加する。 適正な収益確保  評価 ×	利益確保強化
	CCM生産による高品質製品の提供  CCMによる無駄の出ない生産 環境調査依頼の速やかな対応 生産委託時の確認	生産担当 業務・営業 生産担当		利益確保強化  原価確認と売価設定 スピーディーな対応 内容確認

## 6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

### (1) 関連法規等の遵守状況

当社事業及び製品に関する主な環境関連法規等は下記の通りであり、今年度遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。

遵守状況確認日 2024年1月1日～12月31日

法律名	要求事項	当社が遵守すべき事項	遵守状況
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> <li>産廃処理委託契約締結</li> <li>産業廃棄物収集運搬許可証</li> <li>マニフェスト交付、保管</li> <li>保管管理基準遵守</li> <li>マニフェスト交付報告</li> </ul>	取得者講習の参加及び更新 令和6年6月20日：更新中止 マニフェスト5年保管 保管施設の飛散・流失・浸透・悪臭 マニフェスト交付状況報告書の提出	○
消防法	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険物貯蔵所届出</li> <li>危険物取扱責任者設置</li> <li>危険物取扱管理</li> </ul>	指定数量確認 取得者講習の参加及び更新 危険物倉庫の荷崩れチェック	○
毒物及び劇物取締法	<ul style="list-style-type: none"> <li>毒・劇物の適正管理</li> </ul>	取扱管理者、保管場所	○
PRTR法	<ul style="list-style-type: none"> <li>PRTR法該当化学物質調査</li> <li>使用量把握</li> </ul>	SDSによる調査 使用量把握	○
SDS制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定化学物質取扱業者</li> </ul>	譲渡・提供時相手にSDSの提供	○
労働安全衛生法	<ul style="list-style-type: none"> <li>有機溶剤作業主任者</li> <li>毒・劇物取締法</li> <li>化学物質管理者選任</li> </ul>	作業従事者の技能講習 取得者講習の参加及び更新 本社：近藤、茨城：福田	○
自動車リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル法に基き業者引き渡し</li> </ul>	本社管理部	○
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> <li>家電機器の適正廃棄処理</li> </ul>	本社管理部	○
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1種特定製品簡易点検</li> <li>7.5kw以上製品定期点検</li> </ul>	3ヶ月に1回 目視による簡易点検	○
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期水質検査</li> </ul>	浄化槽使用停止届出済	○

### (2) 外部からの違反、訴訟等の有無

当社は、関係当局からの違反の指摘、指導及び利害関係者からの訴訟等は、これまで過去3年間ありませんでした。

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

代表者は、今年度におけるエコアクション21運用全体について以下の通り、評価と見直しを行いました。

項目	内容		
1.見直し実施日	2024年6月1日		
2.出席者	代表取締役、環境管理責任者		
3.報告した情報	①環境目標達成状況 ②環境活動計画の実施及び運用結果 ③環境関連法規等の遵守状況 ④外部からの苦情、要望等		
4.代表者の評価	2017年度版使用により、各取り組み項目が金額として見える様になり、各事業所での環境への取り組みがより具体的に身近な問題として感じられ、取り組みへの意欲がより強く湧いてくる事を期待したい。 全体会を6月8日、12月14日に実施し、半期経営計画発表会にて環境レポート及び数値目標の達成状況の確認をし、環境負荷軽減への取り組みについての意見交換をしている。		
5.見直しの結果	見直し項目	変更の有無	変更の内容
	①環境方針	有・無	
	②環境目標	有・無	夏の暑さ対策の為、エアコン使用基準を緩和する。
	③環境活動計画	有・無	廃棄物削減の為、荷物の入出荷での梱包状況を把握し対策を練る
	④環境経営システム	有・無	

## 8. 環境負荷実績値の推移

